

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・社内のごみ分別を徹底している。 ・危険物に関しては産廃業者に委託して処理している。											○	○		○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・LED化を促進している。 ・太陽光発電システムを設置し、クリーンエネルギーの供給につとめている。							○						○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・フォークリフトをバッテリー式にし、CO ₂ 削減を進めている							○					○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・有害物質は排出していない。今後も継続していく。			○			○					○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・生物多様性や生態系に悪影響を及ぼすことのない様に配慮して、今後も継続していく。						○										○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・自社に太陽光発電システムを設置している。							○						○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・ダンボール・プラスチックごみを回収、資源化に取り組んでいる。						○						○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・ヤクルト倫理綱領・行動基準に基づいた活動をしている。 ・コンプライアンス研修を全社員対象に実施。																		○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・ヤクルト倫理綱領・行動基準に基づいた活動をしている。 ・コンプライアンス研修を全社員対象に実施。																		○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・ヤクルト本社の「ヤクルト倫理綱領行動基準」に従い、適切に処理している。									○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・本社の個人情報保護管理体制基準に基づき、顧客データや業務上のデータの管理・取り扱いには最善の注意を払っている。 ・就業規則に明記している。																		○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・紛争鉱物の取り扱いには無い。全社員が認識している。																		○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○				○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・品質管理のための手順書を作成し、それに基づいて安全確保している。 ・クレームに関しては、対応の仕組みが構築されている。			○									○							
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・商品の日付管理、温度管理、衛生管理は徹底させている。									○										
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、環境							○						○	○	○	○				
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・警察と連携しての安心安全のまち/ハロー、市役所と連携しての愛の訪問活動など地域貢献活動に積極的に参加している。				○					○		○	○		○	○			○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・寄付金ヤクルトを継続して実施し、テレビ山梨厚生文化事業団、山日YBS厚生文化事業団、山梨県社会福祉協議会へ毎年寄付している。				○							○			○	○			○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	非該当									○	○		○	○	○					
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・ヤクルト倫理綱領・行動基準に基づいた活動をしている。 ・コンプライアンス研修を全社員対象に実施。																		○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念、経営目標は明確化されており共有されている。 ・SDGs研修会を全社員対象に実施。									○	○								○	
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・ヤクルト倫理綱領・行動基準に基づき、コンプライアンスを遵守させる方針・手順は整備されている。																		○	
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・総務部の中に広報を設置して対応している。																		○	
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・衛生委員を設置し、労働環境を整備している。 ・コンプライアンス研修会を年1回実施している。																		○	
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・ヤクルト本社の基本方針であり、ヤクルトグループ全体で取り組んでいる。																		○	
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・関わる全ての人を大切にしている。																		○	○
	42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済											○	○		○					○	

